



富士見市立東中学校

3月号

こ ち
東中だより 東風



【学校教育目標】 『夢や希望をはぐくみ、一人一人が輝く学校』

巻頭言

校長 菅野 誠一

蛍雪に心をかざす

3月、卒業の季節になると、日増しに気温が高まるにつれて4月からの新生活に胸が高鳴っていく「比例式」と、日が長くなるにつれて中学校へ登校する日数が減っていく「反比例式」が、春色のチョークで“心の黒板”に板書されます。そして、卒業証書を手にする日と学び舎を去る日の「等式」に、中学校生活が有限であることを痛感します。

『世は定めなきこそいみじけれ』（徒然草）「世の中は無常であるからこそすばらしい。」という現代語訳を、中学校生活の一部をコロナで失った現実ゆえ、頭では読解できても心では理解できないまま、人生年表『中学校時代』の終わりを区切るのかもしれませんが。

卒業式後、校門を出る卒業生達の胸に、普段下校時に流れていた『遠き山に日は落ちて（家路）』の曲が蘇るでしょう。曲だけでなく涙も流れ、日だけでなく涙も落ちて…。この日、卒業生達の各々の家路は、明日からの各々の“進路”に見えてきます。友と別れの挨拶を交わす分かれ道が、まさに“別れ道”だと知る、通学路最終日でもあります。

昔買った「健康十訓」手拭い（「少車多歩」「少憤多笑」等）に倣って「蛍雪十訓」を考案しました。蛍の光や窓の雪が、卒業生達の前途を照らしてくれることを願い、饒の言葉とします。卒業は『少悲多喜』だと解釈しながらも、“手拭い”で涙を拭きます。

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 一 少遊多学 | ほどよく遊び よく学び 遊びからも 大いに学びとることだ |
| 二 少乱多整 | 身の整理整頓を心がければ “心辺” も おのずと整う |
| 三 少悔多省 | 反省は 自分を高めて伸ばすが 後悔は 自分を低めて縮める |
| 四 少暇多忙 | 暇で退屈な時は あらぬ方向へ 自分を向かわせがちな |
| 五 少画多紙 | ゲーム機の画面よりも 書物の紙面が “心の瞳” には優しい |
| 六 少打多書 | 打って漢字を出す入力よりも 書いて漢字を出す “人力” を |
| 七 少菓多菜 | 菓子パクパクの間食よりも 野菜モリモリの完食で 健やかに |
| 八 少外多内 | 髪型や体型よりも 心の型を気にしたい くずれてはいないかと |
| 九 少転多動 | 運動不足のゴロ寝よりも 運動後の休息が 心身にうれしい |
| 十 少怠多勞 | 今の労苦は やがて労(ねぎら)いとなって 我が身に戻ってくる |

3月のおもな行事予定

1日(月)	県公立高校入試(面接・実技)	13日(土)	第45回卒業式 1、2年臨時休業日
3日(水)	総合集金(1・2年のみ) 県公立高校入試(追検査)	15日(月)	1、2年臨時休業日
4日(木)	第3回学校運営支援者協議会	17日(水)	ふれあいデー 2学年保護者会(学級懇談会)
8日(月)	県公立高校入学許可候補者発表	18日(木)	1学年保護者会(学級懇談会)
9日(火)	生徒会専門委員会(1、2年) 生徒朝会	23日(火)	1、2年給食最終日
10日(水)	3年給食最終日	25日(木)	学年集会・学活・大掃除
12日(金)	県公立高校入試(特例追検査) ※入学許可候補者発表は16日(火)	26日(金)	修了式
		27日～31日	学年末休業日
		4月1日～7日	春季休業日

お知らせ

- ① 国からの緊急事態宣言の延長(～3/7)に伴いまして、2/26～28に予定しておりました修学旅行は延期(4/27～29)に、また、3/8に日帰りの実施で予定しておりましたスキー学習は中止になりました。
- ② 3学期中または来年度4月当初に転出(転校、転居等)をご予定されているご家庭は、担任または教頭までお知らせください。

今年度の卒業式について

新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で、以下の形態で実施いたします。

- ・卒業証書は全員壇上で授与いたします。
- ・卒業生の保護者は各ご家庭2名までのご出席をお願いいたします。
- ・保護者席は指定席とさせていただきます。
- ・在校生(1、2年生)の出席はありません。
(ただし、送辞を読み上げる代表生徒のみ出席となります。)
- ・来賓の出席はありません。
- ・卒業式での歌関係はすべて演奏のみとなります。(合唱は行いません。)
- ・式の時間を1時間程度とさせていただきます。
- ・業者による写真撮影及びインターネット写真販売は行いません。
- ・卒業式後に教室で行う学級活動への保護者のご参観はご遠慮願います。

